

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	令和6年度 松阪市交通安全対策委員会
2. 開 催 日 時	令和6年12月10日（火）11時00分～11時30分
3. 開 催 場 所	松阪市役所5階 正庁
4. 出席者氏名	委 員 ◎長井俊明、西條一人、（代）野村宏、（代）真嶋真人、田端農、松井彰、水谷勝美、青木成子、高島清子、黒川尚哉、北岡巖、服部八恵子、（代）溝口隆行、天白拓治、黒川厚子、石井ひろみ（◎委員長） 委 員 以 外 竹上真人、林勝、武田誉利子、鈴木英之 事務局 大野千賀子、角谷信夫、松本幸和、中津ふたば
5. 公開及び非公開	公 開
6. 傍 聴 者 数	1人（報道）
7. 担 当	松阪市環境生活部地域安全対策課 TEL 0598-53-4061 FAX 0598-22-1057 e-mail anz.div@city.matsusaka.mie.jp

- 事 項：1. あいさつ
2. 交通情勢（交通死亡事故含む）について
3. 協議事項
（1）市の交通安全対策の取組について
4. その他

会議録：別紙

令和 6 年度 松阪市交通安全対策委員会（松阪市交通死亡事故多発警報に伴う）
《会議録》

1 開会

2 あいさつ

市長

残念なことに交通死亡事故が続いている。

重体となる事故が 11 月下旬から 2 件続けて発生、その後、交通死亡事故で 11 月 30 日に 1 人、12 月 1 日に 2 人が亡くなった。

これ以上の交通死亡事故を防ぐため松阪市交通死亡事故多発警報を発令した。

交通死亡事故が交差点を赤くしているような危険な箇所ではなく、意外なところで発生している。発生場所は 2 車線の道路が多い。

原因は、脇見運転などの不注意等。スピードが出ているのも原因。

ちょっとしたことに注意をしてほしい。

委員長

交通安全対策への尽力のお礼。

重体となる事故と死亡する事故が連続発生して松阪市交通死亡事故多発警報の発令に伴い当対策委員会を開催した、これ以上交通死亡事故等を発生させないため積極的なご協議を願いたい。

松阪市交通安全対策委員会の成立の有無の報告

委員 24 人中、委員 13 名、代理出席 3 名の計 16 名の出席、過半数以上のため成立。

3 交通情勢（交通死亡事故を含む）について

【松阪警察署交通第一課長が説明】

三重県の交通死亡事故の状況、昨年度との比較（減少 18 件）

三重県の交通事故死者の特徴（高齢者が約半数）

三重県のシートベルト着用の状況（死者の約半数が未着用）

三重県は薄暮、夜間の交通死亡事故が多い。

三重県のワースト順位、統計開始からの状況

松阪市の交通死亡事故の状況、昨年度との比較（増加 6 名）

松阪市の交通事故死者の特徴（高齢者が約半数）

松阪市のシートベルト着用の状況（死者 5 人中 3 人が未着用）
松阪市は薄暮、夜間の交通死亡事故が多い（8 件中 7 件）
松阪市のワースト順位（10 月末で 12 位）
ヘルメットの重要性（頭部へのダメージで死亡することが多い）
横断歩道での停止率（改善傾向）

4 協議事項

（1）市の交通安全対策の取組について

【地域安全対策課が説明】

市民への「交通死亡事故多発警報」発令の周知

- （1）のぼり旗の掲出
- （2）緊急広報チラシの掲出
- （3）懸垂幕の掲出
- （4）電光掲示板への掲示
- （5）横断幕の掲出

各種広報媒体を活用した周知、啓発

- （1）松阪市ホームページ、松阪ナビ、松阪市行政チャンネル

防災行政無線による啓発

- （1）市長の放送

街頭広報・啓発活動の強化

- （1）広報車による広報強化
- （2）ショッピングセンター等での啓発物品配布
- （3）松阪市交通指導員への通知、交通安全指導の依頼

関係機関・団体等との連携活動強化

- （1）松阪市交通安全対策委員会の開催
- （2）関係機関・団体への通知、協力依頼

協議、意見等

委員：関係機関・団体と連携して交通死亡事故等を防いでいきたい。高齢者の交通死亡事故が多い、薄暮や夜間の事故が多いので反射材の視認効果を訴え、シートベルト着用を徹底していく。著しく速度超過した者の取り締まりなどで交通安全意識の向上をはかりたい。悪質なものに対して重点を置き取り締まりや交通指導をしていく。皆さんの協力も必要なのでお願いしたい。

委員：松阪市は昔から人口 10 万人あたり交通事故死者数でワースト上位、ワーストワンになったこともある。これだけ交通死亡事故が多いという

ことは、何か根本的な原因があるのではないかと考えている。

意見：松阪市で市民アンケートを行うと、松阪市の悪いところでは、交通マナーが悪いというのが1番か2番目。また松阪市は赤信号になっても車が3台ぐらい通過等していくとも言われている。松阪市は面積も広く、街中は狭い道もあるが2車線に改良された道が増えており、そこでスピードが出て、ちょっとした油断などで交通死亡事故が起こる。その中で、やっぱり注意喚起、ちょっとしたことへの注意喚起をして皆さんに気をつけていただくと、死亡事故までには至りにくい。というふうを考えております。警察の方でそういった分析があれば、教えていただきたい。

意見：やはり人間と人間の関係ですので、相手のことを思いやる心が大事だと思います。譲り合いが大事だと思います。自分勝手な運転は駄目だと思います。

5 その他

特に意見等なし

6 閉会